

2025年度事業報告

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

1. 事業実施の方針

子どもの心に寄り添い心を受けとめ生きる力を支援する活動の充実と発展を図る。

- ① 電話とチャットで子どもの声を受けとめる。
- ② 受け手と支え手の資質の向上とモチベーションの維持を図るために定期的な研修を必修とする。
- ③ 全国のチャイルドラインと協力体制をとり情報を共有し運営や研修に生かす。
- ④ オンライン養成講座を開催し受け手を養成する。
- ⑤ チャイルドラインとちぎの運営指針に基づき新たな運営のあり方を創造する。

子どもの権利条約に保障された子どもたちを支える社会環境をつくるために地域社会に提言活動を行う。

- ① チャイルドライン支援センターに協力し全国のチャイルドラインとともに全国的な規模で受けとめた子どもたちの声を社会に発信していく。
- ② 広報誌や実施報告書を発行し広報普及に力を入れる。
- ③ 公開講座を開催するなど、広く一般の方に「子どもの現状」の理解を広める。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
1.子どもの声を聴く事業	①子どものための相談の実施	○電話相談の開設日 毎週月曜日・金曜日・第2日曜日・第3土曜日 16時～21時 ○ネット電話の開設日 毎週月曜 16時～18時30分 ○オンラインチャットの開設日 毎週火曜日 16時～21時 ○全国キャンペーンの参加 電話 8/22.25.29 9/1 15時～22時 チャット 8/24.26 9/2 15時～22時 8/25 15時～18時30分 ネット電話 8/22.25 15時～22時00分 ○追加開設(全国的に少ない日) チャット 4/14.18.30 5/12 6/9 7/28.30 12/22 16:00～18:30 ネット電話 3/31 4/7.28 10/27 18時30分～21時	県内一カ所	延べ 1199人 延べ 312人	6歳～18歳 1,578件 974件	712

② 研修事業の開催	① 「交流会・ロールプレイ」 栃木 さおり 3/2(日)	総合コミセン	20 人		10
	② 養「チャイルドラインとは」 福本 佳之 6/29(日)	とちぎ青少年センター	32 人		10
	③ 養「支援者の役割、関わり」 下郷 大輔 6/29(日)	とちぎ青少年センター	7 人		35
	④ 養「傾聴・希死念慮」 大橋 房子 7/27(日)	とちぎ青少年センター	23 人		20
	⑤ 養「思春期の性」 栃木 さおり 7/28(日)	とちぎ青少年センター	20 人		20
	⑥ 養「実践ワークショップ 1」 福本 佳之 8/23(日)	とちぎ青少年センター	17 人		10
	⑦ 養「SNSのいじめ」 須永 祐慈 8/23(日)	とちぎ青少年センター	20 人		35
	⑧ 養「実践ワークショップ 2」 栃木 さおり 8/23(日)	とちぎ青少年センター	11 人		10
	⑨ 養「言葉と心の発達」 小黒 範子 8/23(日)	とちぎ青少年センター	26 人		35
	⑩ 養「緊急対応」 福本 佳之 11/19(日)	とちぎ青少年センター	19 人		10
	⑪北関東甲信越エリア研修 1/11(土)25 人 2/15(土)39 人 3/16(日)19 人 10/26(日)28 人	ZOOM	111 人		5
③ 支え手研修の開催	① 「支え手の役割を考える」 福本 佳之 8/8(木)	Zoom	15 人		5
	② 「記録紙の確認」 栃木 さおり 12/11(木)	Zoom	13 人		5
④ チャット養成講座	栃木 さおり 10/19(日)	とちぎ青少年センター	12 人		25
⑤ 子どもたちに配布するカード・ポスターの作成と広報	年間 20 万枚のカード(県内全域の小学校・中学校・高等学校) ポスター1,000 枚の配布		21 人	約 20 万人	300
2. 地域社会への啓発事業	① 公開講座 「ネット依存とゲーム障害の子どもたち」 三原 聡子 6/1 (日)	とちぎ青少年センター	99 人		100
	② 広報のためにイベント等に参加 5/18(日)「フェスタ My うつのみや」 8/1(木)「青少年の見守り警備」 8/3(日)「宮まつり警備」 11/9(日)「ふれあいフェス」 11/30(日)「虐待防止県民のつどい」 11/2(日)「街頭募金」 12/14(日)「サンタ de ランククリーン」	城址公園 オリオン通り周辺 大通り とちぎ青少年センター とちぎ青少年センター バンバ広場 オリオンスクウェア	延べ 50 人	多数	70
	③ 広報誌や実施報告書の作成と配布 「報告書」1,300 冊 6月 「広報誌」1,500 冊×2回 1月 7月		26 人	地域住民	312

